

J L G C セミナー
商店街をもっと元気に：
日本と英国から学ぶ地域の取り組み

長野県 辰野町

「自発性を大事にして持続性につなげる」



内閣府地域活性化伝道師

長野県辰野町
産業振興課
商工振興係長

野澤隆生



(一社)〇と編集者代表理事
合同会社トビチカンパニー代表社員
一級建築士事務所MMMstudio
(一社)Local innovation Initiatives理事

赤羽孝太

コミュニティアーキテクト
一級建築士
宅建士
総務省地域力創造アドバイザー
長野県空き家利活用推進アドバイザー

R6.11.25

1

長野県 辰野町

アクセス

新宿から

2.5h

日本の地理的中心
長野県のほぼ真ん中

人口

約 2 万人

18,156人 7,577世帯 (令和6年4月1日時点)
※高齢化率34.46%

移住

全国

3 位

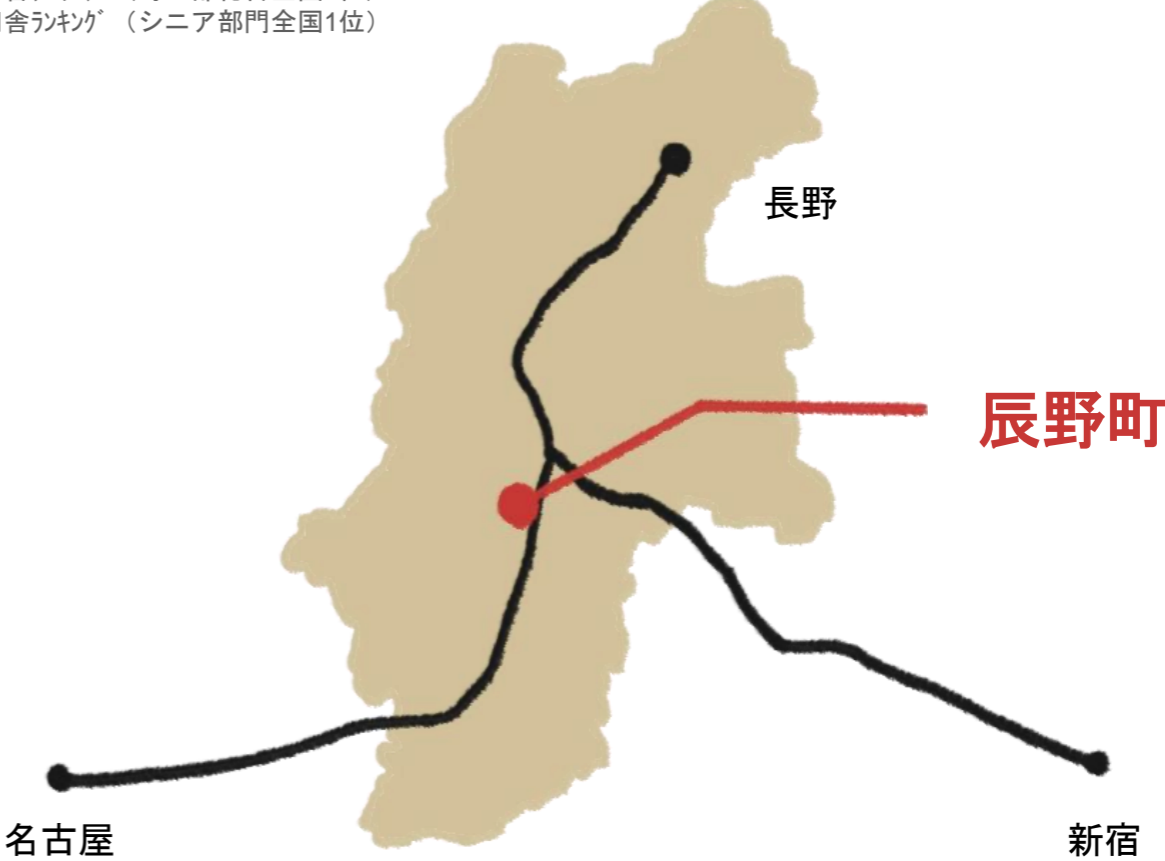
宝島社田舎暮らしの本
2021年住みたい田舎ランキング (町の部総合全国3位)
2018年住みたい田舎ランキング (シニア部門全国1位)

観光

ゲンジボタル

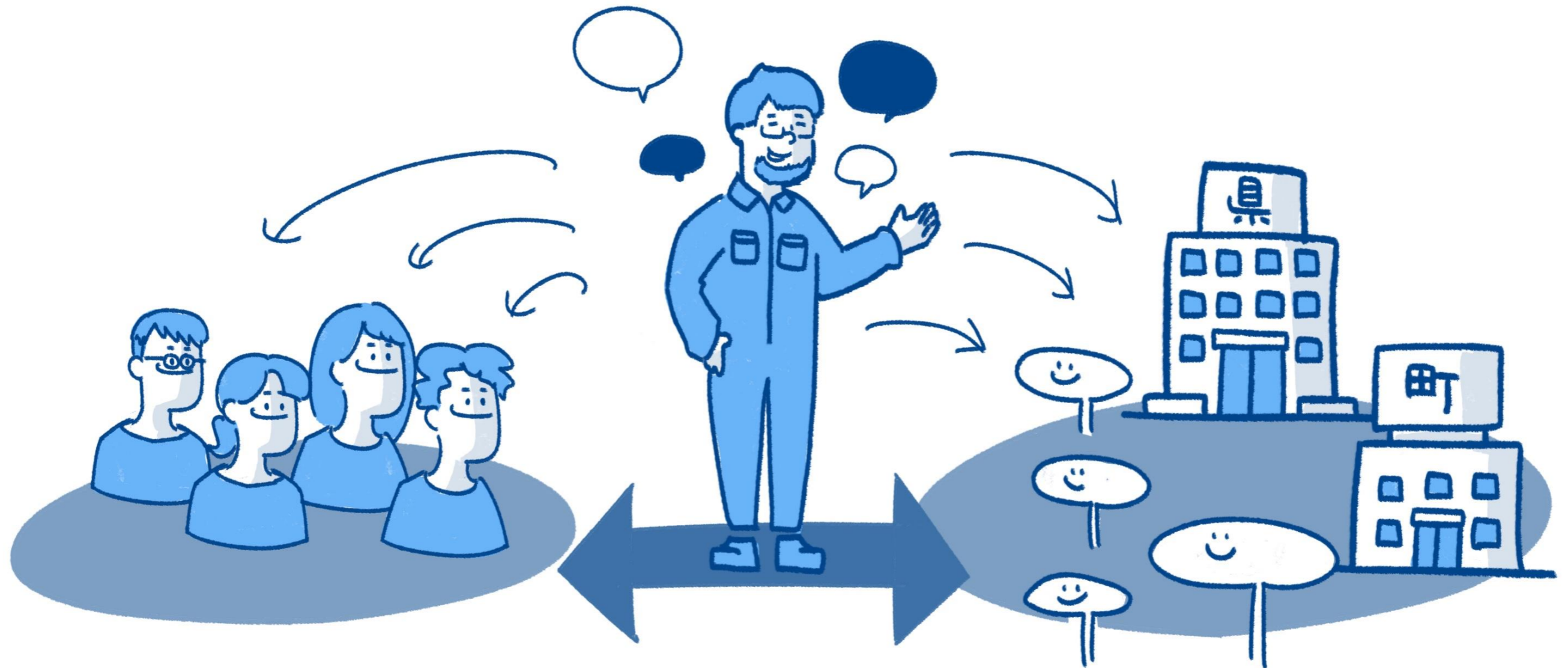
約 20 万匹

日本一の発生数
(多い日で2万匹)



コーディネーターが 通訳者として地域の人とのコネクションをサポート

(変換コネクター)



辰野に来てくれた人

地域の人

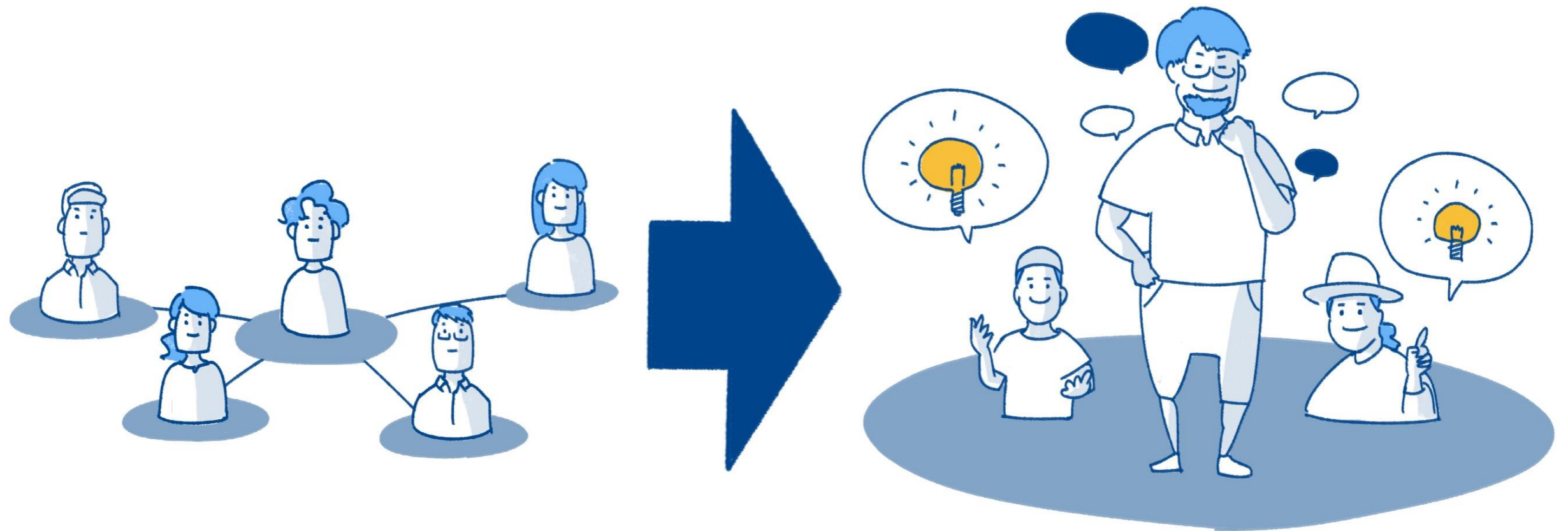
作り手になれる街 プロトタイプ作りの街

空き家DIY事業、あずかぼ/和音/Oto& etc...



関係人口から共創人口へ

共に、作りながら考えて、地域を楽しめる人たちを増やす。



地域が搾取されていく、おもしろくない関係にはしたくない。

空き家などの豊かな余白が街を変えていく。



空き家バンク成約率

80%

成約件数約200軒以上
(平成26年から実施)

空き家・空き店舗のDIY改修実績

20軒以上

(平成28年度から実施)

DIY改修サポート 実施実績

[農民家フェ \(あずかぼ\)](#)



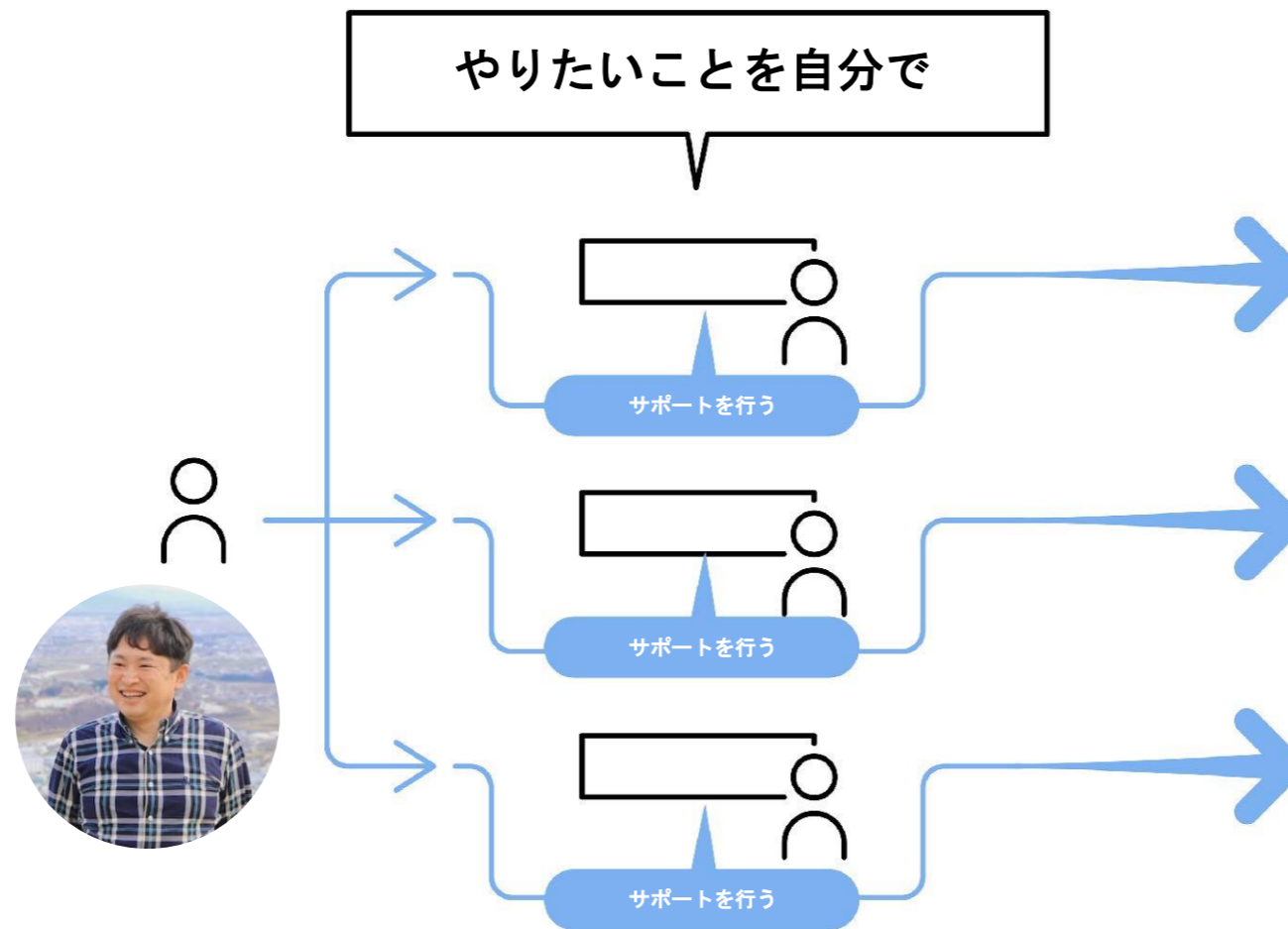
[ゲストハウス \(アトリエ和音\)](#)



[古着屋 \(Oto&\)](#)



ゼロイチプレイヤーを全力支援し 継続性を維持する



ゼロイチの立ち上げは面白い、自分ごとになる。

空き家バンク の進め方

- ・ DIYイベント化
- ・ 加速していく空き家の登録

案内できる住まいの余地が
増えてくる

辰野にきてくれた人が
住むイメージが想像しやすく

人の集まり方

- ・ 鮮度を大事に
- ・ 人から人へ繋がる

人が少しずつ集まってくる

プロジェクトの進め方

ゼロイチをサポートする
自分ごとで考えられる人を探す

能動的なプレイヤーが
集まってくる

2

トビチ商店街

10年後の、1日を。

トビチ Market

by Oと編集社

僕らが暮らすまちの商店街は、どんな風だったら、嬉しいだろう。
2019年12月7日、長野県辰野町でトビチmarketが開催された。21の空き店舗・空き家を使ったマーケット。県内外から53店舗のお店が集まった。町内外から4000人を超える人たちが冬の辰野町を訪れてくれた。商店街に人が歩いている。それだけで嬉しい。それだけで涙が出そうになる。メンバーの何人かは泣いていたし、メンバーの何人かは笑っていた。トビチmarketは「10年後の1日を」がコンセプト。まちは人だから、人が動けば、まちも動く。少しずつ少しずつ。僕らが暮らすまちが「みんなが生きやすいまち」だったら最高だ。10年後にそうなっていることを目指して、前向きに。

2019年12月7日 トビチマーケット



休眠不動産見学会・相談会・まちあるき



トビチマーケットやまちあるきをきっかけに5年間で38店舗がオープン



旧薬局⇒equinox store イクイノックスストア
(カフェ×アパレル×美容雑貨)



旧スナック⇒amarillo アマリージョ (テイクアウト専門店)
⇒藤原産業(弁当屋)



旧伊那バス辰野営業所⇒Sin O to(古着屋)⇒
十月十日(古着屋)⇒Pizzeria Meglio(ピザ屋)



旧伊那バス辰野営業所⇒&garage アンドガレージ
(カルチャースタジオ)



&garage (ダンススクール、レンタルスタジオ)



コワーキングスペース Krindo



High-Five COFFEE STAND highfive



Kaymakli



Rocaltus TATSUNO



or siesta kitchen



旅する古物商-hito.to-



〇とen-shouten



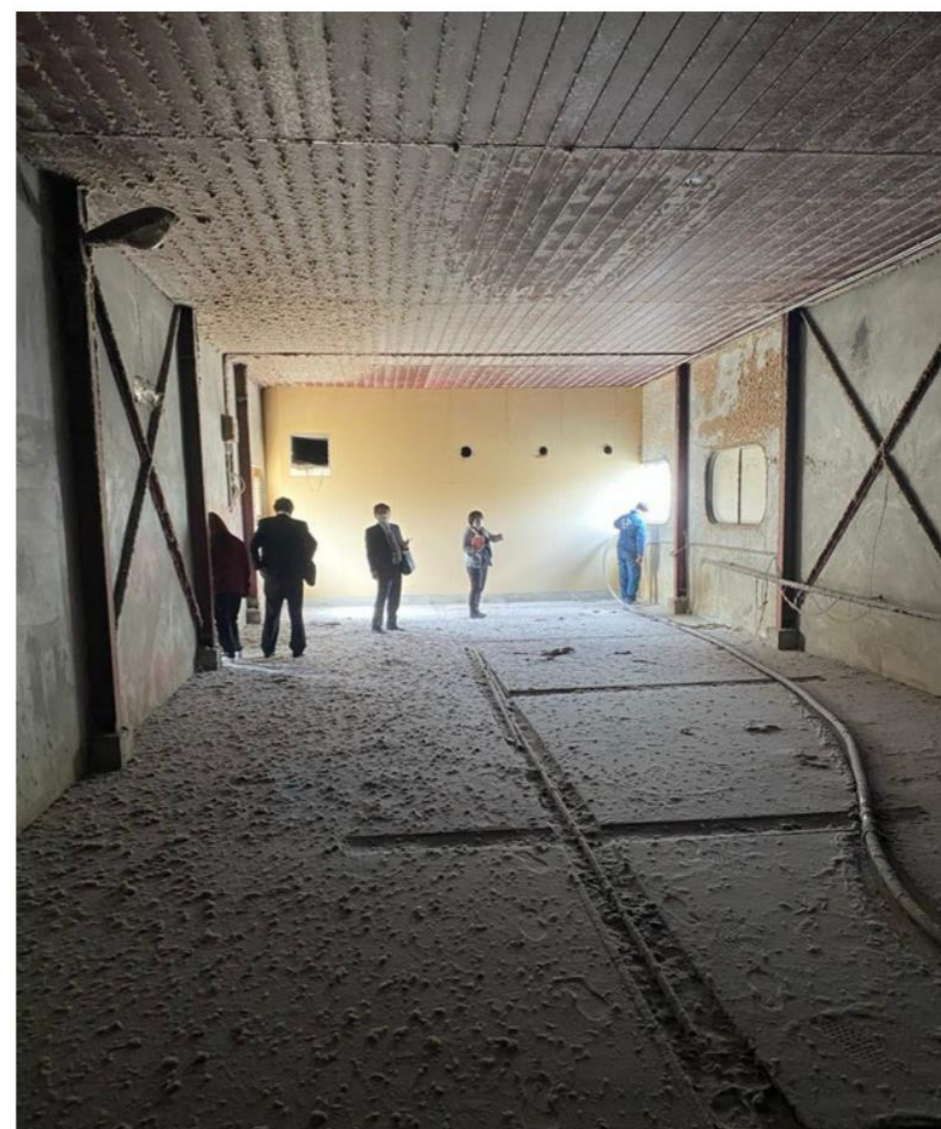
トコト

※店舗は一部

『自然豊かな田舎町でCITYな遊びができるエンタメ施設があったら最高だ』
～カルチャースポットから始まるエリアリノベーション～



廃バスターミナルエリアを眺めながら
描いた壮大な妄想



埃とカビとぎっしり詰まったガレージ部分

妄想から創造へ。



①2021/9 ダンススクール開業



②2022/5 古着屋さん開業



③2024/7 ピザ屋さん開業

NHK クローズアップ現代
トビチ商店街が放送されました。



令和6年5月13日放送
デッドスペースが宝の山に
スモールビジネス最前線

活況“スモールビジネス”個性で町ににぎわいを

個性的な商品やサービスを扱い、小規模でも経費を抑えて利益を確保する「スモールビジネス」が注目を集めている。都内では高架下に150の事業者がひしめく商業施設が登場。地方のシャッター商店街では空き店舗がオシャレな空間に生まれ変わり、100人の移住者を呼ぶ原動力に。国や自治体も経済振興や地域の課題解決につなげようとサポート制度を拡充している。町に賑わいを生むスモールビジネスの可能性と課題に迫る。

同番組のHP 過去のエピソード

放送内容をテキストで読む > からぜひご覧ください。

御清聴ありがとうございました